



藤井岡古墳（若狭町藤井）の現地説明会

近年の若狭の古墳

講演と現地見学

発掘調査報告

若狭地方には、上ノ塚古墳をはじめとする首長級古墳が数多くのこされています。近年の若狭の古墳発掘調査について、調査を担当した花園大学 高橋克壽教授が語ります。

日時 平成28年 **9月11日** **入場無料**

講演会/13:30~14:40 脇袋古墳群現地見学会/15:00~15:30

会場 若狭町瓜生公民館 福井県三方上中郡若狭町脇袋12-3-2
TEL:0770-62-0053

講師 花園大学文学部文化遺産学科 教授
高橋 克壽 氏

演題 / 「日本を代表する脇袋古墳群の重要性」



プロフィール

●1962年東京都生まれ。京都大学文学部卒業。同大学院文学研究科博士後期課程中退。京都大学文学部・文学研究科助手、独立行政法人文化財研究所奈良国立文化財研究所主任研究員、花園大学准教授を経て、2010年より現職。埴輪や副葬品を研究テーマにしてきたが、長年、日韓交流の考古学的研究にも取り組む。1987～88年の旧上中町の向山1号墳の発掘調査に学生として参加。同古墳出土資料の整理作業を行い、2015年に刊行された調査報告書編集に尽力。若狭地方・越前地方の古墳発掘調査への指導も行っている。



向山1号墳（若狭町堤・下吉田）出土資料の整理作業



糠塚古墳（若狭町脇袋）の埴輪の発掘作業



奥松島縄文村歴史資料館

募金のお願い

<東松島市の紹介>

特別史跡「松島」の一角を占める奥松島につくられた縄文時代前期から弥生時代の貝塚遺跡「里浜貝塚」を活用したまちづくりに取り組んでいます。里浜貝塚を紹介する奥松島縄文村歴史資料館・さとはま縄文の里 史跡公園には多くの人たちが訪れています。東松島市・若狭町は全国16の都市から成る「縄文都市連絡協議会」の加盟自治体です。

第2回若狭町歴史環境講座会場にて、東日本大震災で被災した宮城県東松島市の文化的支援を目的とした募金活動を行います。皆様の心温まるご支援をお願いいたします。



東松島市キャラクター「げんちゃん」

■お問い合わせ 若狭三方縄文博物館 TEL:0770-45-2270 / 若狭町歴史文化館 TEL:0770-62-2711

■主催 若狭町・若狭町歴史環境講座企画運営委員会 ■協力 花園大学考古学研究室 ■協賛 関西電力株式会社